



株主の皆様へ

株主通信

第70期〔中間期〕 平成26年4月1日～平成26年9月30日



サンメッセ株式会社



総合力を活かし、一貫生産に 企業としての持続的発展に取

代表取締役社長 田中 義一

top message 株主の皆様へご挨拶

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第70期上半期の業績につきましては、売上高68億96百万円、営業損失1億90百万円、経常損失1億30百万円、四半期純損失36百万円となりました。消費税率引き上げにともなう駆け込み需要の反動減や原材料価格の上昇などの影響を受け、大変残念な結果となりました。印刷業界は下半期に業績を押し上げる傾向にありますが、引き続き単月毎にしっかり利益を出すことに取り組み、通期における黒字化に社員一丸となって鋭意努力してまいります。

サンメッセグループとして 企業価値向上に取り組めます

今期より、サンメッセタイランド株式会社と日本イベント企画株式会社の2社を連結子会社化いたしました。

【P3、4にて2つの子会社をご紹介いたしております。】

サンメッセタイランド株式会社はタイ王国バン

コク市内にオフィスを構え、現地の生産工場とアライアンスを組みながら、様々なサービス、製品を現地でご提供しております。今後は、東南アジアのビジネスの中心地であるシンガポールでの営業にも力を入れ、グローバルな市場でのビジネスをさらに展開していきたいと考えております。また生産工場への技術供与による現地製品の品質向上、さらには人材育成を通じた国際交流なども将来的には図っていききたいと考えております。

日本イベント企画株式会社は、官公庁や民間企業の各種イベントの企画・運営を行う会社です。設立時より岐阜県や県内自治体が主催するイベント業務を主に手掛け、地域の皆様に喜ばれる活動をしてまいりました。今後は、これまでの地域振興イベントに加え、企業間のビジネスマッチング、イベントによるコーポレートプロモーションなど、幅広く業務を展開したいと考えております。「イベント業務を担う、サンメッセの一つの部門」として捉え、積極的な協業を図ってまいります。

よる一社責任体制で り組んでまいります。



「印刷」を核に新たな4事業を 推進してまいります

今年度、新・中期経営計画「VISION 2016」をリリースさせていただきました。3年後の2016年の目標達成に向け、現在、その具体策として4つの新事業を展開しております。

【P5、6にて4つの新事業の概要をご紹介します。】

個人情報など機密情報を扱うIPS事業については、将来、当社の事業の一つの柱になることを期待しております。現在、さまざまなお客様に付加価値の高いソリューション営業を展開しております。

パッケージ事業についても最新の設備・機器を導入し、専用フロアでシームレスなワークフローを構築しております。多品種小ロット生産でもしっかり利益を出せる収益構造を構築し、製品開発から販売まで対応したいと考えております。

ICT事業では現在、社内のソリューションだけでなく、本社を置く大垣市のベンチャー企業と協働し

新しいビジネスに着手しております。「印刷会社がここまでできるのか」とお客様に驚きと感動を与えられるような、新しいメディアにチャレンジしていきたいと考えております。

コーポレート・コミュニケーション事業では、IR/CSR関連業務を中心にお客様へコンサルティングサービスをご提供しており、すでに高いご評価をいただいております。

これらの新事業を推進することで専門性の高いスペシャリスト集団を作り上げ、「印刷」をコアにお客様に付加価値を感じていただけるワンストップソリューションをご提供していきたいと考えております。「常に前へ」という強き思いで、新・中期経営計画「VISION 2016」を達成できるように努めてまいります。

今後とも、ステークホルダーの皆様にとって「グッド・カンパニー」であり続けるために社員全員で取り組んでまいりますので、株主様にはより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

関係会社のご紹介

サンメッセタイランド株式会社

Sun Messe (Thailand) Co.,Ltd.

会社概要

社 名 Sun Messe (Thailand) Co.,Ltd.
設 立 平成24年9月19日
資 本 金 2,000,000THB
代 表 者 Managing Director 田中 尚一郎
所 在 地 68/27 North Sathorn Road,Silom,Bangrak,
Bangkok 10500 Thailand

主な事業内容

パッケージ印刷、商業印刷 ほか

Sun Messe (Thailand) Co.,Ltd.は、グローバルにビジネスを展開する大手消費財メーカー様の、パッケージ資材の供給をメイン事業として設立いたしました。お客様の生産拠点であるタイに当社の営業拠点を置くことで、発注リードタイムの短縮やデリバリーコストの削減などに対して高い評価をいただいております。また、アライアンスを組む現地生産工場への技術供与により、タイでの「日本品質」の確保に努め、お客様から品質面でも信頼をいただいております。

現在3期目に入り、タイをはじめASEAN諸国に日本から進出されているサンメッセ(株)のお客様へと活動の場を広げております。

今後は、ASEAN諸国をはじめ、グローバルでお客様のお役に立てる企業を目指し事業を推進してまいります。

現地レポート

● 現地オフィスのご紹介

首都バンコク市内にオフィスを構え、内勤者3名、営業1名、ドライバー1名の計5名の現地スタッフと代表者の田中が現地に在勤しております。また、定期的に日本からサポートスタッフが現地に赴き活動をしています。



(左から)平野、Mantana、Jintana、田中、Somruethai、Jutamas

● 生産委託会社

Chan Wanich Security Printing Co.,Ltd.

チャンワニット・セキュリティ・プリンティング(CSP)

タイで93年の歴史を持つ大手セキュリティ印刷会社。通帳や電子パスポートの印刷をはじめ、セキュリティ機能をつけた包装資材など、様々なセキュリティ技術を用いた印刷物を生産しています。

日本製品と変わらぬ品質をお客様に



Executive Director
Naiyapong Kongboonma氏(右)とともに

日本イベント企画株式会社

Nippon Event Planning Co.,Ltd.

会社概要

社 名 日本イベント企画株式会社
設 立 平成元年4月14日
資 本 金 50,000千円
代 表 者 代表取締役社長 田中 勝英
所 在 地 岐阜県岐阜市須賀1-1-5-305
TEL 058-274-6334(代)
HP <http://www.ne-planning.co.jp/>

主な事業内容

各種イベントの企画・制作プロデュース、実施運営

日本イベント企画(株)は、「イベントを地域活性化のための手段の一つとして活用する」という岐阜県の政策に呼応する形で、岐阜県内の財界を中心とする92社の出資により平成元年に設立いたしました。以来、主に岐阜県の情報を発信するためのイベント会社として地域活性化の一翼を担い、精力的に地域振興を目的としたイベントの企画・運営を実施してまいりました。平成16年にサンメッセ(株)の100%出資会社に移行。その後も、海外でのイベント運営、企業間のビジネスマッチングなど、活動の幅を広げながら実績を重ねております。

日本イベント企画(株)では「イベント」分野に特化した専門性を活かし、サンメッセグループにおける重要なコンテンツビジネス、情報発信の重要なチャンネルを担っております。イベントを通じて、地域、人、モノ、情報をつなぐ役割を果たし、サンメッセ(株)と協業しながら創造性豊かに、地域振興に貢献することを追求してまいります。

近年の主な事業例

中山道ぎふ17宿歩き旅



岐阜県の広域的な観光振興を目的に、県内の中山道17宿・14市町が連携し、街道文化を体験する様々なイベントを実施。

岐阜自慢ジカブキプロジェクト



“岐阜の宝もの”に認定された地歌舞伎を観光振興に活用することで、地域の伝統文化の継承と発展に寄与。

清流の国ぎふアンテナショップ g.i.Foods(ジ・フーズ)



岐阜県の農産物加工品の販路拡大とプロモーションを目的とした岐阜県のアンテナショップを名古屋では初となる「オアシス21」にて企画・運営。

特集 サンメッセが今、注力する「4つの新事業」

IPS事業

大量のデータを処理しながら
可変印刷を行うデジタルプレス

個人情報の取り扱いに対する関心の高まりを背景に、関連商品へのお客様からの問い合わせや要求も多様化してきました。当社では、オンデマンド印刷、データプリントサービスといったデジタルプレスの設備を備え、印刷から封入・封緘までワンストップで対応が可能です。もちろん、二次委託なしの完全内製化により、セキュリティも万全の体制を整えています。

今後は、IPS+商業印刷という当社の強みを活かし、さらに拡大していくと考えられるこの分野での事業拡大を目指します。

展開例

- 民間企業様向けに
請求書、申込書 など
- 情報処理企業様向けに
個人成績表 など
- 自治体様向けに
カレンダー など
- 教育産業企業様向けに
個人向け学習問題集 など



パッケージ事業

社内一貫生産の
「ワンストップパッケージングサービス」

パッケージ事業では、これまで当社が商業印刷で培ってきた基盤を活かし、印刷物とパッケージを連動させたプロモーションをご提案しています。

お客様の幅広いご要望に対応できる多彩な人材と設備を活用し、高品質なパッケージ印刷はもちろんのこと、印刷にとどまらず、製品開発のお手伝いから、多種多様なパッケージの形状設計、制作、販売プロモーション等のご提案に至るまで、包括的にワンストップでご対応いたします。



展開例

- TP-BOX
タッチパネルに多く用いられている静電容量方式の技術を印刷に応用し、パッケージ本体に情報を発信する機能を持たせた当社オリジナル商品。
より効果的なPRや販売促進を可能にします。

当社では、さらなる業績向上を目指し、新たな4つの事業を推進しております。
「サンメッセの総合力」をさらに強化する4事業の概要をご紹介します。

ICT事業

最新のICTを利用した デジタルコミュニケーション

最新のICTを駆使したコンテンツ制作の他、
「Web to Print」などのビジネスモデルの構築を進めています。

現在、ソフトピアジャパン、情報科学技術大学院大学 (IAMAS)、ドリーム・コアの30社以上のベンチャー企業と産学官共同開発を進め、最新のICTと印刷技術を組み合わせた提案に取り組んでいます。「iBeacon」やプロジェクションマッピング、デジタルサイネージ等新しいメディアを使ったデジタルコミュニケーションのご提案やコンテンツ制作に注力しています。

展開例

- AR (拡張現実)
専用マーカーをスマートフォンで読み込むと、アニメや映像が飛び出す技術。



- デジタルサイネージ
多彩な情報、動画の表示により、効果的な広告訴求を可能にする電子看板。



- Web to Print

Web経由でデータ入稿と印刷発注を行うシステム。

コーポレート・コミュニケーション事業

お客様の企業広報全般を 総合的にサポート

企業の情報開示の重要性がより問われる中で、当社の持つノウハウや人材を活かしながら、お客様の企業価値向上に寄与するコーポレート・コミュニケーション事業を立ち上げました。

IRやCSRをはじめとする制度開示はもちろん、会社案内やCIなどの「企業広報コンサルティング」。企画やデザイン、動画撮影、イベントの企画運営などの「広報コンテンツの企画制作」。さらには、SCOPE 3*など印刷物を通じた「環境コミュニケーション」まで、さまざまな角度から、お客様のサポートをしています。

展開例

- 企業広報コンサルティング
セミナーの開催、IRツールの制作 など
- 広報コンテンツの企画制作
トップインタビュー、ダイアログの司会 など



- 環境コミュニケーション
SCOPE 3の導入サポート、最先端の環境印刷 など



*SCOPE3…サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量を、算定・報告するための国際的な基準。

「サンメッセ情報技術展2014」を開催



平成26年7月24日・25日の2日間にわたり「サンメッセ情報技術展2014」を開催いたしました。本展示会は、お客様に当社の最新技術に直接触れていただく機会として、本社及び本社工場を会場に毎年開催しているもので、今年は当社が推進する4つの新事業を中心にご紹介いたしました。

今回のテーマとして「ストラテジー×イノベーション ～戦略的ICTでコミュニケーションを変革する～」を掲げ、「IPS事業」「パッケージ事業」「ICT事業」「コーポレート・コミュニケーション事業」の各事業が推進するソリューション事例を、資料展示を交えてプレゼンテーションいたしました。

印刷の分野にとどまらず、日々、進化を続ける当社の先進技術をお客様にアピールし、ご理解を深めていただく場となりました。



無線標識[Beacon]を活用して当社の設備・機器を紹介

「グリーン購入ネットワーク」に加入

平成26年4月、当社は環境対応のさらなる拡充を目的に「グリーン購入ネットワーク(GPN)」に加入いたしました。このネットワークは、「グリーン購入」と呼ばれる環境に配慮した商品の購入を推進する組織です。

今回の加入により、インキや用紙などの4つの準拠項目を満たす環境印刷物に対し、新たな環境ラベル「GPN印刷サービス・シンボルマーク」の掲出が可能になりました。

官公庁などの公共団体では「グリーン購入」を取引条件に掲げていることから、新規案件受注の活路の一つにするなど幅広い活用に向けて鋭意取り組みを進めています。



GPN印刷サービス・シンボルマーク

2014年版「統合レポート」を発行



平成26年9月、当社の財務情報及びCSRに関する取り組み等の非財務情報を総合的にまとめた「統合レポート」を発行いたしました。

今回のレポートでは、平成26年5月に開示をした「新・中期経営計画」における経営戦略や今後の展望など、社内関係者によるダイアログ等を通じて、より分かりやすくご紹介することをコンセプトに企画・制作いたしました。

巻頭特集として、セイノーホールディングス株式会社代表取締役会長の田口義嘉壽氏をお招きし、地域貢献を担う企業としてのあり方について、当社会長との対談記事を掲載。その他、温室効果ガスについて「SCOPE3」をもとに算定し初公開するなど、当社の企業姿勢や社会的課題に対する取り組みなど、昨年より幅広い情報をステークホルダーの皆様にお伝えするレポートとなりました。

当社アスリートが各大会で大活躍

平成26年4月～9月にかけて各地で行われたスポーツ競技会において、当社社員が優秀な成績を収めました。

当社アーチェリー部は、個人優勝や団体優勝等、数々の好成績を獲得。中でも佐々木和真は、主要な大会において5つの個人優勝を果たすなどの活躍を見せました。佐々木は、「第61回全日本実業団アーチェリー大会」優勝の成績が認められ、大垣市より「大垣市民大賞」を受賞。各大会を通じて、当社の知名度アップに貢献いたしました。

また、当社社員が所属する大垣ミナモソフトボールクラブが「全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会」に出場し3年連続の優勝。当社の小泉あいと兼益明日香が参加し、小泉が決勝打を放つなど優勝に貢献いたしました。



アーチェリー部の佐々木和真



大垣ミナモソフトボールクラブ所属
左：兼益明日香（投手）と右：小泉あい（三塁手）

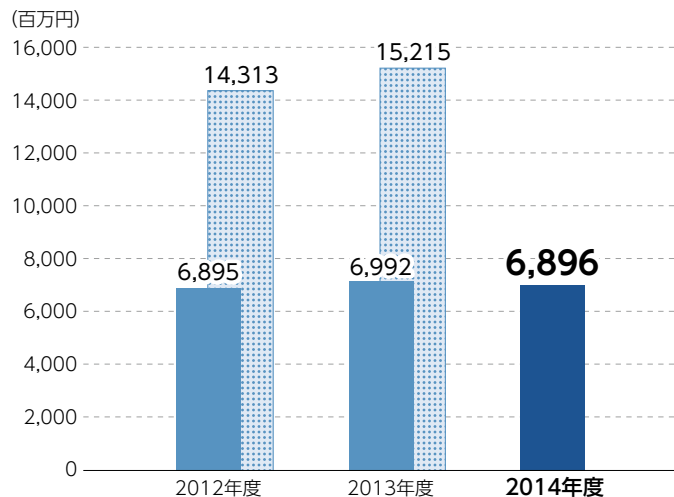
業績のご報告 [連結]

財務ハイライト

■ 上半期 ■ 通期

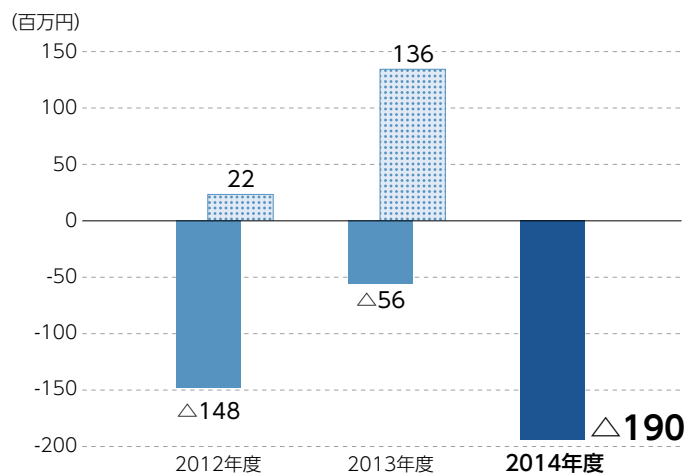
(注) 2013年度以前は単体、2014年度は連結の数値です。

売上高



印刷事業の売上高は、カタログ・ダイレクトメールなどの一般商業印刷が50億46百万円、パッケージなどの包装印刷物が10億31百万円、出版印刷物が7億62百万円となりました。また、イベント事業の売上高は、官公庁からのイベントを中心に91百万円となりました。

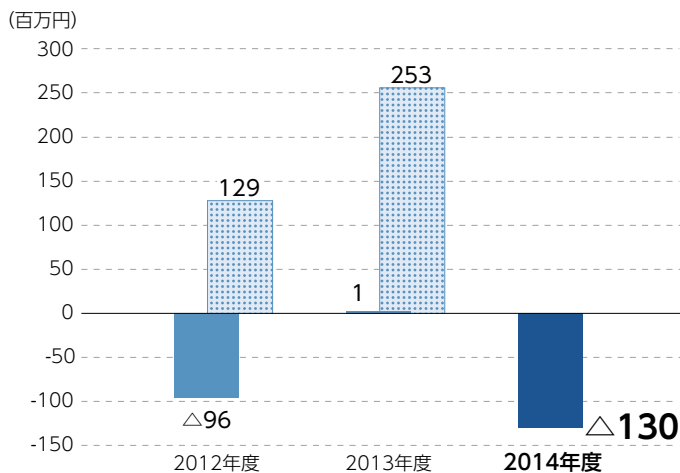
営業利益(損失)



予想以上に売上高が少なくなったことや、材料費や水道光熱費などの値上がり等の影響により、大きな損失となりました。

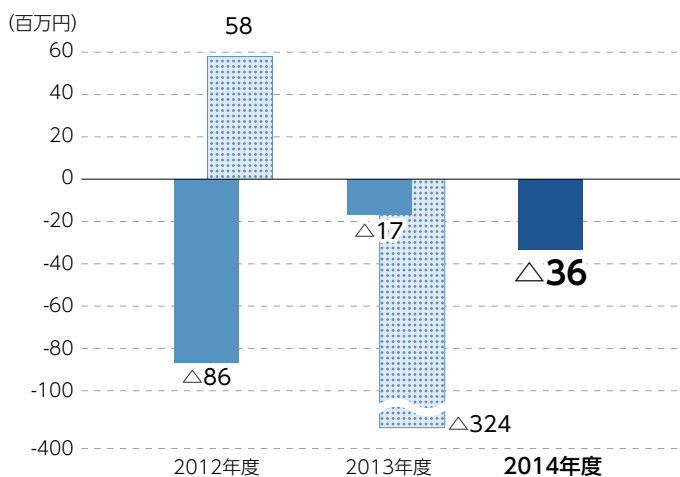


経常利益(損失)



受取配当金27百万円等の影響により、営業損失より損失が少なくなりました。

当期純利益(損失)



投資有価証券売却益83百万円等の影響により、経常損失より損失が少なくなりました。

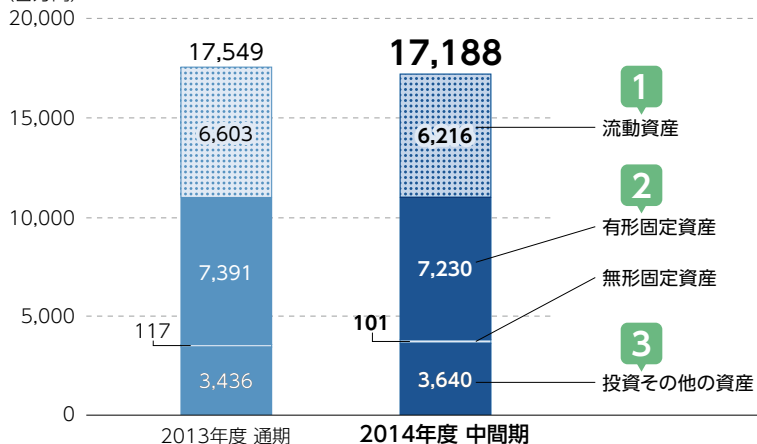
連結財務諸表

連結貸借対照表 2013年度:3月31日現在, 2014年度:9月30日現在

(注) 2013年度通期は単体の数値です。

資産の部

(百万円)



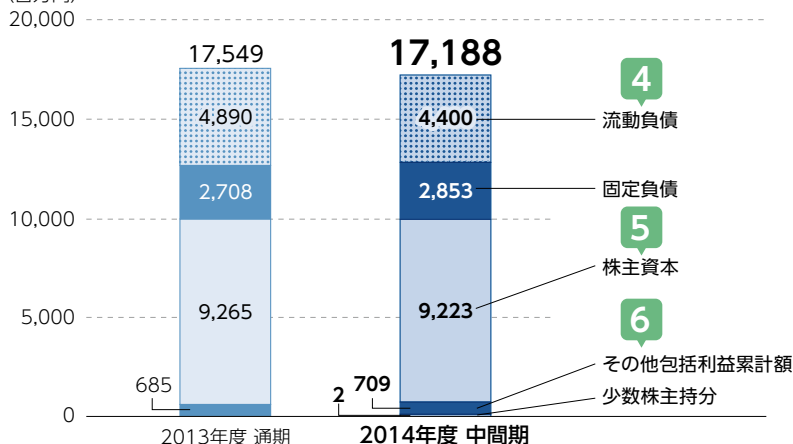
1 流動資産
主な内訳は、現金及び預金22億24百万円、受取手形及び売掛金28億46百万円です。

2 有形固定資産
主な内訳は、建物及び構築物18億91百万円、機械装置及び運搬具17億93百万円、土地33億58百万円です。

3 投資その他の資産
主な内訳は、投資有価証券30億24百万円です。

負債・純資産の部

(百万円)



4 流動負債
主な内訳は、支払手形及び買掛金17億32百万円、短期借入金14億60百万円です。

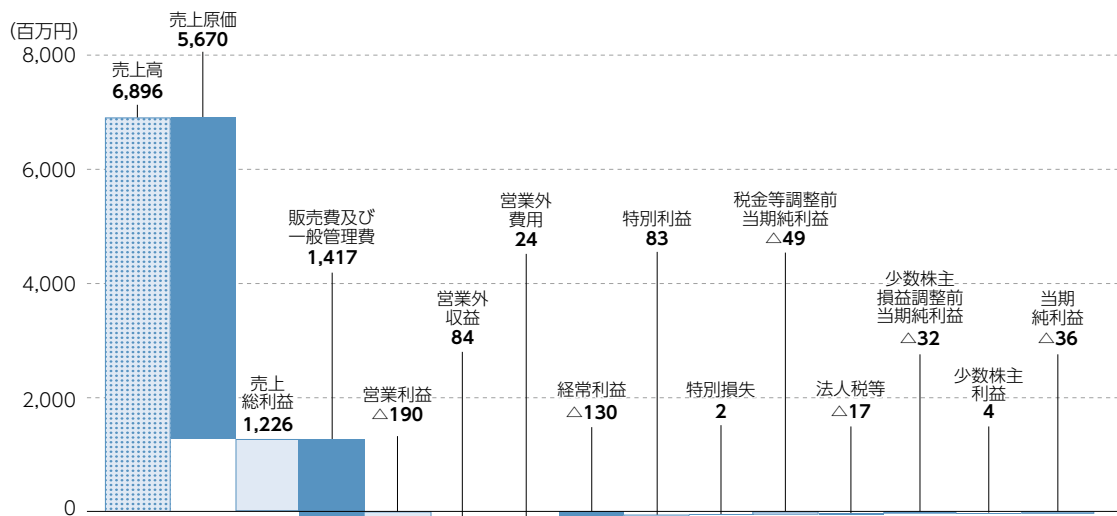
5 株主資本
主な内訳は、資本金12億36百万円、資本剰余金10億49百万円、利益剰余金73億42百万円です。

6 その他包括利益累計額
主な内訳は、その他有価証券評価差額金8億7百万円です。

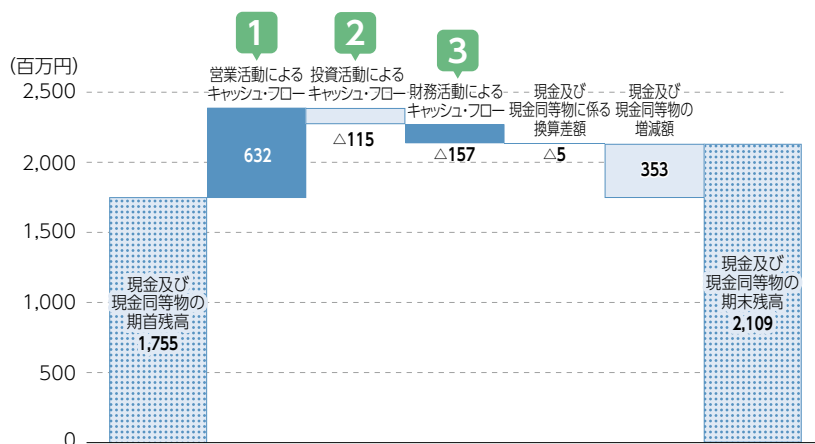
※株主資本、その他包括利益累計額、少数株主持分を合わせて純資産となります。



連結損益計算書 | 2014年4月1日～2014年9月30日



連結キャッシュ・フロー計算書 | 2014年4月1日～2014年9月30日



- 1 営業活動によるキャッシュ・フロー**
 売上債権の減少などにより、資金が増加しました。
- 2 投資活動によるキャッシュ・フロー**
 投資有価証券の取得などにより、資金が減少しました。
- 3 財務活動によるキャッシュ・フロー**
 短期借入金の返済などにより、資金が減少しました。

株式の情報

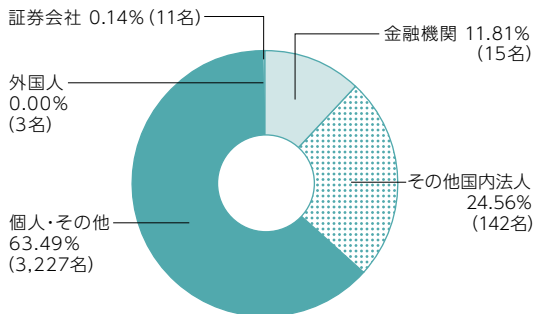


株式の状況 (平成26年9月30日現在)

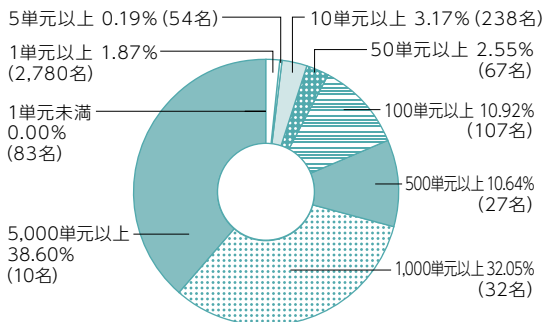
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	17,825,050株
株主数	3,398名

株式分布状況

所有者別株式分布状況 (株式数比率)

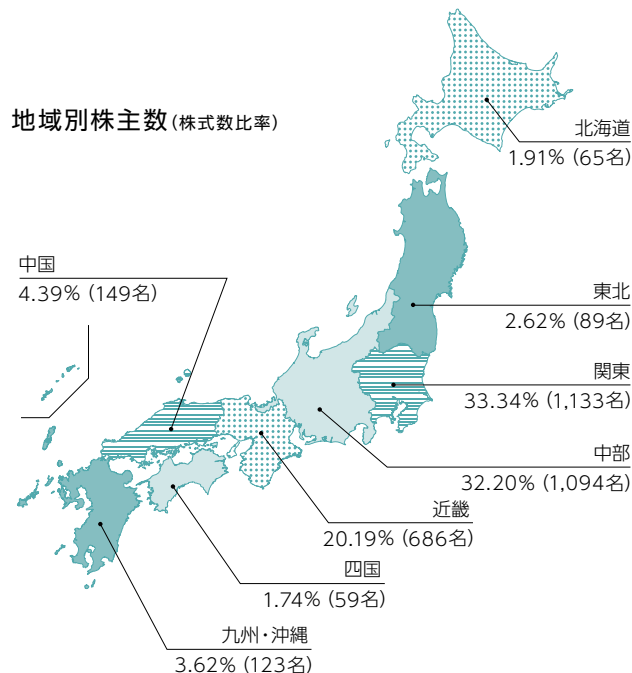


所有数別株式分布状況 (株式数比率)

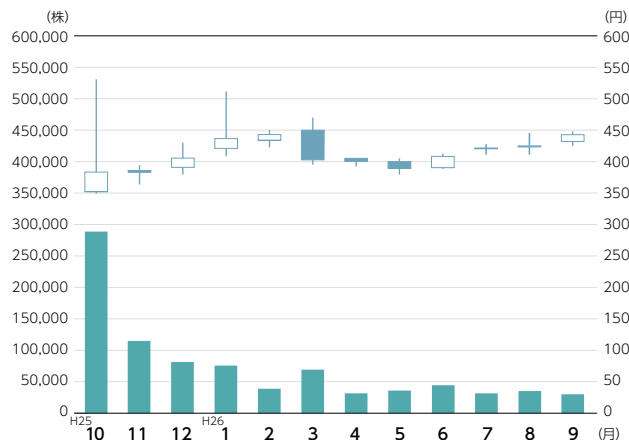


(注) 比率は小数点以下第三位を四捨五入しております

地域別株主数 (株式数比率)



株価推移



会社の概況



会社概要 (平成26年9月30日現在)

商 号 サンメッセ株式会社
設 立 昭和21年9月20日
資 本 金 1,236,114千円
従 業 員 数 743名(連結756名・嘱託、パートは含まれておりません。)

主要な事業内容

一般商業印刷を中心に出版印刷、包装印刷を営む総合印刷会社。企画、デザイン、製版、印刷、製本、製袋等に至る設備を有し一貫生産。チラシ制作支援等のシステム開発、セキュリティ、衛生管理を徹底したサービスを実施。印字、封入、封函を行うDPS(デジタルプリントサービス)やPOD(プリントオンデマンド)を強化。WebサイトやDVDなどのコンテンツ制作等の企画開発。

役員 (平成26年9月30日現在)

取締役会長	*田 中 良 幸	
取締役副会長	*田 中 勝 英	
取締役社長	*田 中 義 一	
取締役	松 井 巖	常務執行役員営業本部長
取締役	田 中 尚 一郎	常務執行役員営業副本部長 兼 関東統括部長 兼 C&R部長
取締役	木 村 伸 男	執行役員監査室長
取締役	長 井 芳 郎	執行役員購買本部長 兼 購買部長
取締役	水 谷 和 則	執行役員営業副本部長 兼 ソリューション経営部門統括部長 兼 営業開発部長
取締役	今 井 稔	執行役員営業副本部長 兼 愛知統括部長
取締役	竹 林 啓 路	執行役員品質保証室長
取締役	伊 東 覚	執行役員製造本部長
常勤監査役	長 屋 英 機	
監 査 役	伊 藤 暁	
監 査 役	石 岡 秀 夫	税理士 ※は、代表取締役であります。

本社および事業所 (平成26年9月30日現在)

本 社	岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5-1
支 店	東 京 支 店 (東京都江東区)
	大 阪 支 店 (大阪市中央区)
	名古屋支店 (名古屋市中区)
	愛 岐 支 店 (愛知県一宮市)
	岐 阜 支 店 (岐阜県岐阜市)
営 業 所	津 営 業 所 (三重県津市)
	滋賀営業所 (滋賀県彦根市)
	京都営業所 (京都市下京区)
	岡崎営業所 (愛知県岡崎市)
研 究 所	サンメッセ情報館 (岐阜県大垣市)
工 場	本社工場 (大垣市)・中工場 (大垣市)・西工場 (大垣市)
関 係 会 社	日本イベント企画株式会社 (岐阜県岐阜市)
	サンメッセタイランド株式会社 (タイ王国バンコク市)

株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月下旬
定時株主総会基準日	毎年3月31日(議決権行使株主確定日)
期 末 配 当 基 準 日	毎年3月31日
中 間 配 当 基 準 日	毎年9月30日
公 告 方 法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 *公告掲載のホームページアドレス http://www.sunmesse.co.jp/
株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の 全国本支店で行っております。

[お知らせ]

■ 株式に関する住所変更等のご照会及びお届出について

株式に関するお手續(住所、姓名などの変更、配当金の振込方法・振込先の変更、単元未満株式の買取請求など)のご照会及びお届出につきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、上記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■ 配当金のお受け取り方法について

配当金領収証による受領方式及び配当金振込口座指定方式に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で保有しているすべての銘柄の配当金のお受け取りや証券会社の口座でもお受け取りができます。お手続きにつきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、上記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■ 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

ホームページのご案内

サンメッセのホームページでは、企業情報などに関する詳しい情報をご覧いただけます。
IR情報（投資家様向け情報）にも、ダイレクトにアクセスいただけますので、こちらもどうぞご利用下さい。

IR情報サイト

<http://www.sunmesse.co.jp/ir/>



株主優待について

毎年3月末日現在の当社株主名簿に、記載または記録された100株以上保有の株主様を対象に、年1回一律1,000円分のクオカードを贈呈しております。



本年6月に贈呈いたしました当社オリジナルクオカード

※毎年6月に送付いたします株主総会招集ご通知に同封を予定しております。



人物・情報を集積・発信 印刷を核に、情報社会に貢献します

サンメッセ株式会社



JQA EM1779
本社 本社工場
中工場 西工場



1部あたり



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
CR-DD01-14023

CFP樹は水なし印刷の認定に
特化したCFP-PCRにより算定



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。



環境にやさしい水なし平版
印刷を採用しています。